



2022.6.6

SaloneSatellite | サローネサテリテ 2022

未来に向けたサステイナブル&インクルーシブデザイン

第23回を迎える SaloneSatellite (サローネサテリテ) は、若い世代のデザインによって、ますます包括的で持続可能な社会への転換を図りたいと考えています。6月7日から12日まで、ロー・フィエラミラノ1-3パビリオンで開催されます。

第23回 SaloneSatellite には約600名の将来有望な若い才能が結集します。35歳以下のデザイナーを対象としたこのイベントは、新しいデザインや提案の宝庫であり、平日に一般の人々を見本市会場に迎え入れる役割も担っています。クリエイティブ性の発信地として、今回初めてホール1と3の一部を使用します。テーマは「DESIGNING FOR OUR FUTURE SELVES / PROGETTARE PER I NOSTRI DOMANI」(私たちの明日のためにデザインする)で、特に SUSTAINABILITY (持続可能性) にフォーカスしています。これは、社会全体の自律性と包括性の要求、あらゆる年齢層と能力のニーズを取り込むためにデザインの利点を拡大し、この見本市が強く伝えたいメッセージです。私たちは皆同じではなく、人生を通じてニーズは変化するという考えからです。そして何より、このようなオープンマインドで設計されたデザインは、それ自体が長く続くため、サステナブルであるということです。

このテーマは、会場のグラフィックやレイアウトにも反映され、全く新しい感覚を呼び起こし、SaloneSatellite を心地よいデザインの城塞へと変貌させます。2つの大きな中央広場を中心に、SaloneSatellite アワード候補プロジェクト展示スペース (ホール1) では SaloneSatellite の生みの親として多くの若い才能を世に排出してきた、マルヴァ・グリフィン・ウィルシャーがプレゼンテーションを行います。また、会場内では、世界中の厳選された研究センターによるサステナブルな新素材のショーケースが設置されます。このプロジェクトは、「デザイン・ウィズ・ネイチャー」展のマテリアルライブラリーを取り上げ、このホールで、このテーマに対するサローネのコミットメントを強化するものです。今年は新たに、来場できない方たちへ参加者の声をまとめたポッドキャストを配信し、バリアフリーのデザインについて総合的に考察します。

48カ国からデザイナーが参加、そのうちキプロス、コンゴ、キューバ、ナイジェリア、カタールの5カ国を新しく迎え入れます。これは、国際的なデザインシーンにおいて、新進気鋭のデザイナーにとっての最も重要な登竜門とみなされているこの場が、常に特別な魅力と出会いの場を提供していることを裏付けています。

デザイナーの中には、SaloneSatellite 国際版の2019年受賞者もミラノでの無償参加の権利を獲得し参加。また、通路には、「supersalone」の「The Lost Graduation Show (幻の卒業制作展)」で受賞し、5名と特別賞「Best of Class 2020/2021」の受賞者2名も展示します。

例年通り、選考委員会によって参加デザイナーを決定しましたが、開催の延期が繰り返された間に寄せられた膨大な応募の中から選ぶという未だかつてない極めて複雑な選考会となり



ました。デザイン界の著名人によって、それぞれのデザインや表現の傾向をじっくりと吟味しました。最終回には、SaloneSatellite の創始者兼キュレーターであるマルヴァ・グリフィンとともに Poliform (ポリフォルム) の CEO である Giovanni Anzani (ジョヴァンニ・アンツァーニ)、ミラノ在住の評論家でギャラリーオーナーの Jean Blanchaert (ジャン・ブランカエル)、建築家で起業家、タレントスカウトの Giulio Cappellini (ジュリオ・カッペリーニ)、Elle Decor の編集者 Paola Carimati (パオラ・カリマーティ)、De Castelli (デ・カステッリ) の CEO の Albino Celato (アルビーノ・チェラート)、同名の総合コミュニケーションエージェンシーの創設者の Susanna Legrenzi (スザンナ・レグレンツィ) です。建築家、評論家、ミラノ工科大学講師で、10 年展、20 年展のキュレーターである Beppe Finessi (ベッペ・フィネッシ)、SaloneSatellite のインスタレーションのキュレーターで、第 1 回目から参加している建築家の Ricardo Bello Dias (リカルド・ベッロ・ディアス)、ミラノサローネ海外プレスオフィスの Patrizia Malfatti (パトリツィア・マルファッティ)、SaloneSatellite アワードのキュレーター Porzia Bergamasco (ポルツィア・ベルガマスコ) 氏も参加しています。

SaloneSatellite アワードは、11 回目を迎え、第 1 回目から審査委員長を務める MoMA のシニアキュレーター、建築・デザインディレクター、研究開発担当の Paola Antonelli (パオラ・アントネッリ) は、デザイナー自身が推薦したプロジェクトの中から 3 点を表彰し集合展示します。

今回のテーマをより深く掘り下げるために、SaloneSatellite アリーナでの 3 つのトークイベントと上映会を開催します。

- Fuseproject (フューズプロジェクト：工業デザインとブランディングの会社) の創設者であり、長年にわたりインクルーシブデザイナーとして活躍している Yves Béhar (イヴ・ベアール) が登壇します。(6月8日水曜日、11時30分)
- Istituto dei Ciechi di Milano (ミラノ盲人協会) のディレクター Franco Lisi (フランコ・リージ) が、Vigheffio (ヴィゲフィオ・パルマ) の Cittadella del Benessere (チッタデッラ・デル・ベネッセレ：計画都市) を設計した Alberto Apostoli (アルベルト・アポストリ：建築家) と、**Susanna Legrenzi** (スザンナ・レグレンツィ) による質問を通して、デザインが社会へ与える影響を議論します。(6月10日金曜日、11時30分)
- SOS 財団 - School of Sustainability (サステナビリティ・スクール) が Mario Cucinella Architects (マリオ・クチネッラ・アーキテクト) と共に SaloneSatellite に向けて実施したプロジェクトのプレゼンテーションを招待し、その斬新さと将来のビジョンについて語ります。(6月12日日曜日、午前11時)
- 一方、デザイン評論家の Alice Rawsthorn (アリーチェ・ロースゾーン) と MoMa の建築・デザイン部門のキュレーターである Paola Antonelli は、危機、デザイン、変革の関係について考察します。(6月9日木曜日、午前11時30分～)

前例のない取り組みとして、4月10日から5月1日までヴェネツィアのサン・ジョルジョ・マッジョーレ島で開催された **ミケランジェロ財団とのパートナーシップ** による「HOMO



FABER: ホモ・フアーベル - Crafting a more human future (工藝が導く人類の未来展)」の「2022: ヨーロッパと日本の人間国宝展」で、**SaloneSatellite 2022** に参加するデザイナーが、ジョルジョ・チーニ財団とヴェネツィア市による大規模な芸術の展覧会を訪れるというプログラムがありました。そのうち 2 つの展示は今では国際的に有名な **SaloneSatellite 出身の 3 人のデザイナー**がキュレーションしました。2009 年から 2011 年にかけて参加した **Sebastian Herkner** (セバスチャン・ヘルクナー) 「The Pattern of Crafts」と、2013 年にデビューしたデュオ、**Zanellato/Bortotto** (ザネラート/ボルト) 「Rintracciare Venezia」のインスタレーションでした。

また、この 6 月、**SaloneSatellite** のパーマネント・コレクションを拡充します。2017 年に開催された 20 周年記念展を機に、2018 年に初めて発表されたこのコレクションは、2017 年以降に発表され、市場に出た新しい作品によって拡張・更新されています。コレクションの会場は、Lentate sul Seveso にある Polo Formativo Legno Arredo - Fondazione ITS Rosario Messina です。**SaloneSatellite** の目的は、クリエイティブの世界とビジネスの世界との間に具体的な架け橋を作り、考えることと実行することの相互関係を構築することなので、この場所は象徴的と言えるでしょう。

プレスお問い合わせ先: 山本幸 yuki@milanosalone.com

International press info: Marva Griffin-Patrizia Malfatti press@salonemilano.it